

グラウンド情報



施設名称：(清水建設荏田グラウンド)

施設住所：(神奈川県横浜市都筑区荏田南741-1)

緊急連絡先

- ① 校長
()
- ② 統括
()
- ③ 昭和大学横浜市北部病院
(045-949-7000)
- ④ 横浜新都市脳神経外科病院
(045-911-2011)
- ⑤ 都筑区休日急患診療所
(045-911-0088)

緊急時対応フロー

事故発生

緊急性のある症状

意識や反応がない、普段どおりの呼吸ではない
手足を動かさない、大量の出血、強い頭痛や吐き気

119へ通報

119通報時に指令官から聞かれる主な内容

- ①「火事ですか？救急ですか？」→救急です
- ②「住所はどこですか？」→上記の住所と施設名称を伝える
- ③「どうされましたか？」→選手の状態を伝える
- ④「あなたのお名前と連絡先を教えてください」→通報者氏名と連絡先を伝える

関係者への連絡と救急車到着の準備

救急車到着後、同乗して病院へ

役割

- ①リーダー
(担当：安全部会委員)
- ②119通報/救急車誘導
(担当：ヘッドコーチ)
- ③AEDを取りに行く
(担当：サブヘッドコーチ)
- ④選手の応急処置
(担当：安全部会委員及び
セーフティアシスタント)
- ⑤救急車への同乗
(担当：学年コーチ及び保護
者)

作成日

2025年 12月 15日

グラウンド情報



第2レストハウス
(係員室内)

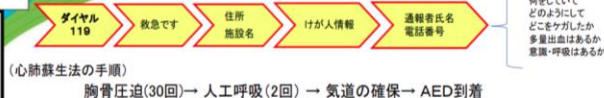
☎ 045-477-5146



避難場所

意識がなかったら...

119番 通報と



※AEDはミニ：村松or樋口コーチ、ジュニア：村田コーチも携帯しています

施設名称：(新横浜公園 第1運動広場)

施設住所：(神奈川県横浜市港北区小机町3300)

緊急連絡先

- ① 校長
()
- ② 統括
()
- ③ 新横浜公園第2レストハウス
(045-477-5146)
- ④ 横浜労災病院
(045-474-8111)
- ⑤ 港北区休日急患診療所
(045-433-2311)

緊急時対応フロー

事故発生

緊急性のある症状

意識や反応がない、普段どおりの呼吸ではない
手足を動かさない、大量の出血、強い頭痛や吐き気

119へ通報

119通報時に指令官から聞かれる主な内容

- ①「火事ですか？救急ですか？」→救急です
- ②「住所はどこですか？」→上記の住所と施設名称を伝える
- ③「どうされましたか？」→選手の状況を伝える
- ④「あなたのお名前と連絡先を教えてください」→通報者氏名と連絡先を伝える

関係者への連絡と救急車到着の準備

救急車到着後、同乗して病院へ

役割

- ①リーダー
(担当：安全部会委員)
- ②119通報/救急車誘導
(担当：ヘッドコーチ)
- ③AEDを取りに行く
(担当：サブヘッドコーチ)
- ④選手の応急処置
(担当：安全部会委員及び
セーフティアシスタント)
- ⑤救急車への同乗
(担当：学年コーチ及び保護
者)

作成日

2025年 12月 15日

- ☐ 各項目ごとに明確に役割分担ができている
- ☐ EAPに関わる選手・スタッフが自分の役割を十分に理解できている

資機材の場所

- ☐ AEDの設置位置を記載している
- ☐ AEDを取り、グラウンドまで戻ってくる時間を把握している(最大3分)
- ☐ AEDは練習/試合中、常にアクセスする事ができる

グラウンド情報

- ☐ 施設名称と住所を正しく記載している
- ☐ 施錠されている部分の開け方などを確認・記載している
- ☐ 落雷や台風などの自然災害の際の避難場所を記載している

各機関の連絡先

- ☐ チーム関係者やグラウンド管理室の連絡先を記載している
- ☐ 土日祝日も対応可能な医療機関を把握し、連絡先を記載している

救急車の侵入経路

- ☐ 救急車の侵入経路と停車位置を記載している
- ☐ 救急車を誘導するスタッフの位置を決めている
- ☐ 救急車がグラウンドの中まで入れるかどうか、確認している

避難場所

- ☐ チーム全員が落雷から身を守る事ができるような建物がある
- ☐ 建物が近くになかった場合、別の避難の手段を準備できている